

人材育成が安全・安心の土台

デジタルトランスフォーメーション(DX)の加速に伴い重要性を増すセキュリティ技術。サービス&セキュリティ株式会社とそのグループ会社である株式会社セキュアソフトは、企業や官公庁にセキュリティ専門人材を提供することで成長してきた。それだけに姜昇旭社長は常に人材の確保・育成に心を砕いてきた。姜社長が相談相手として信頼を寄せた東京大学名誉教授の伊藤元重氏、第65代横綱の貴乃花光司氏とともに「人を育てる経営」について語り合った。鼎談(ていだん)内容を2回に分けてリポートする。

スキル磨ける職場環境を 伊藤氏

素直な努力家ほど大成 貴乃花氏

お客様に寄り添う力が必要 姜氏



サービス&セキュリティ 代表取締役社長
セキュアソフト 代表取締役社長

姜 昇旭氏

第65代横綱

貴乃花 光司氏

東京大学 名誉教授

伊藤 元重氏

(カン・スンウク)東京大学大学院工学系研究科修士課程修了。2002年株式会社セキュアソフトを立ち上げ代表取締役社長に就任。15年にはサービス&セキュリティ株式会社の代表取締役社長を兼任。現在、総合人材サービスのAnyKan株式会社を含む3社の社長を兼務している。

(たかのはな・こうじ)入門当時からその優れた素質が話題となり、数々の最年少記録を打ち立てる。18歳で当時の横綱・千代の富士を破り、20歳で大関、22歳で第65代横綱に昇進した。幕内優勝22回など数多くの記録を残した「平成の大横綱」。現在は一般社団法人貴乃花道場理事、神奈川歯科大学特任教授を務める。

(いとう・もとしげ)経済学博士。専門は国際経済学。東京大学大学院教授を経て2016年4月学習院大学国際社会科学部教授、6月東京大学名誉教授。2013年より6年間にわたり経済財政諮問会議の議員を務めるなど、政策の実践現場で多数の実績を有する。セキュアソフト顧問。

「伸びる人」の違いとは

姜 社会の急激なデジタル化の影響を受け、企業や官公庁もスピード感のある対応を余儀なくされています。それに伴うセキュリティ対策も急務となり、最新のセキュリティ製品やサービスの導入が必須となっています。たゞ、製品およびサービスを導入してもそれを使いこなせるだけの人材を内部に抱えている会社はそれほど多くないのです。そこで、当社のセキュリティ専門人材はシステム構築・運用や監視、サイバー攻撃を受けた際の対策、その後のトラブル復元などに対応しています。テクノロジーの進歩のスピードは加速しているのですが、それに対応する人材の知識やスキルも高めていく必要があります。

足りない人材は中途採用で調達するという方法もありますが、海外の人材を採用するというのも人手不足解消の方法ですが、主に2つの理由からそれだけでは対処できない状況です。2030年にはIT情報技術人材が最大79万人不足するという経済産業省の推計があるように、日本ではセキュリティ関連人材は売り手市場です。必要な人材を必要タイミングで中途採用するのが難しい環境になっています。さらに、お客様の中には官公庁もあり、そのセキュリティに関する仕事を海外の人材に任せるとして抵抗感を示すケースもあります。そういう背景から、やはり

伊藤 ITを担う人材を確保していくには、今、姜社長がおっしゃったように決まった人材のバイを中途採用などで奪い合うだけでは難しいと思います。それゆえ、必ずしも大卒新人でなくてもいいのかもしれないですが、IT分野にもっと人を引きつける仕掛けが必要だと思います。私は過去、大学では経済学部に属して、教員たちも金融や商社、役所に入った人が多いのですが、中にはIT分野に行きつて成功している人もいます。就職した会社が適切なトレーニングを施せば、大学での専攻にかかわらずIT分野で活躍できる人はいるのではないのでしょうか。

伊藤 先ほど現場に出せるエンジニアを育てるまでに3年ほどかかるとおっしゃっていましたが、問題はその後です。ある程度スキルが身に付いたら、新天地を求めて去ってしまう社員もいるでしょう。今の時代、ある程度そういう人がいることを前提にしなければならぬし、一度離れた社員がさらに成長して戻ってくることもあるかもしれません。姜社長は雇用の流動化に関してどんな考えを持っていますか。

姜 当社でもそういうことが過去にありました。有名国立大学の法学部を出たのですが、エンジニア志望というところで一生懸命育てました。将来は会社の中核を担ってほ

伊藤 先ほどおっしゃったように、成長しているという実感を得られるような環境づくりが大切だと思います。それゆえ、企業は成長することが大事なのです。成長が魅力的な人材を引きつける前提です。

私の教え子の中にはITベンチャーを起業して上場までこぎつけた人もいます。こういう会社を見ると、成長している過程は去っていく人もいられるけれども、それを補うように優秀な人材が育ったり外部から集まったりしていま

がなかった心理学専攻の人の方が成長したというケースがあります。中途半端な実力がある中途半端なブライドまで身に付いてしまっ、成長を阻害してしまう場合があります。

当社のお客様の多くは、セキュリティに関する人材が必ずしも十分ではない企業や官公庁です。システムを導入、運用したいが、それを担う人材がいなければ当社にサポートを依頼していただくわけですが、コンピュターサイエンスを学んだエンジニアが、カタカナの専門用語を並べてシステムの仕組みや運用方法を説明しても理解できないし、そもそもお客様の望んでいることをきちんとくみ取れない可能性があります。それよりも、お客様目線に徹したエンジニアが専門用語を使わずにわかりやすい言葉で丁寧に説明して対応した方が、コミュニケーションが円滑になるわけです。

成長力が人材引きつける

お問い合わせはこちらから！
E-Mail : sales@secursoft.co.jp
サービス&セキュリティ：
https://www.ssk-kan.co.jp/
セキュアソフト：
https://www.secursoft.co.jp/



サービス&セキュリティ株式会社



株式会社セキュアソフト

広告

企画・制作=日本経済新聞社
Nブランドスタジオ